

令和4年度第1回成田市環境審議会

【令和4年7月27日（水）】

環境審議会委員からの意見及び回答

成田市環境部

番号	委員名	資料名
1	中山 明子 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第18頁 「④エコまちづくりの推進-都市の低炭素化-」の「取組の成果・評価」	
<p>【意見・質問】</p> <p>P18の13行目「コミュニティバスの運行及び民間路線バスの運行支援…」 現行ではニュータウン地域の民間路線はたもたれているが、その他の路線については極端に減便され不自由でしかない。</p> <p>コミュニティバスについても駅に止まらず市役所や公民館などが多く、商業施設や医療施設（日赤を除く）に停まらないで不便である。本数も日に数本の状況であり使いづらい。</p>		
<p>【回答】</p> <p>民間路線バスの運行本数等につきましては、各社が利用者数や採算性を考慮しながら決定しているところではありますが、路線バスの廃止等により地域住民の移動手段がなくなることを回避するため、沿線市町や国県等と協力して民間バス事業者への補助を行い、バス路線の維持継続を図っております。</p> <p>なお、コミュニティバスは民間路線バスが運行していない地域等の交通手段を確保するため、民間事業に影響を与えない範囲でルートを設定しており、基本的には、民間路線バスの停留所が設置されている地区には、駅や公共施設等を除いて、停留所が設置できないことになっております。</p>		

番号	委員名	資料名
2	中山 明子 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第19頁 「②環境情報の共有」の「取組の成果・評価」	
<p>【意見・質問】</p> <p>2018年度が2013年度に比べて14.9万t-CO₂が減っているとあるが、コロナ禍において急激した2019, 2020, 2021年度はどのくらい減っているのか？</p> <p>またコロナ後のCO₂の急増が見込まれる中、どうするのが一番効果的と考えているのか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>地域のCO₂排出量につきましては、環境省のマニュアルに基づいて国や県のエネルギー消費統計などから計算しています。エネルギー消費統計は3年程度遅れて公表されるため、市で算出している最新の数値は2018年度のものとなります。今後につきましても、省エネルギーや再生可能エネルギーの利用推進などによりCO₂排出排出量の抑制・削減を図ってまいります。</p> <p>また、今年度は環境基本計画の中間見直しを進めており、その中で未来を担う世代に焦点を当て、大学生を対象としたワークショップや小中学生アンケートの実施しております。また、市民・事業者に対しても環境意識調査を実施し、市民ワークショップの開催も予定しているところであり、今後についても環境審議会をはじめとして、市民・事業者の皆様の意見を伺いながら有効な取り組みを検討してまいります。</p>		

番号	委員名	資料名
3	中山 明子 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第25頁 「①環境情報の共有」の「取組の成果・評価」	
<p>【意見・質問】</p> <p>「積極的に啓発の場を設けることが必要」とあるが、具体的にはどのような場を想定しているのか？市民については啓発がゆきわたっているとは考えにくい。</p>		
<p>【回答】</p> <p>市の職員が地域にお伺いする出前講座、また、消費生活展や産業まつりへの出展など、直接市民の皆様へお話をさせていただくほか、廃棄物減量等推進員の皆様への説明会の開催、広報なりたでは年間を通してリサイクルやごみの排出方法などの紹介記事を掲載しております。また、ごみの収集日や分別帳によりごみの分別方法がわかるスマートフォン用アプリ「さんあ〜る」を導入し、周知・啓発に努めているところであります。</p>		

番号	委員名	資料名
4	中山 明子 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第25頁 「①環境情報の共有」の「取組の成果・評価」	

【意見・質問】

各学校の給食室での食物残渣はどうしているのか？また残渣率は？残渣率が高い（25%位）であるなら献立の見直しや量の見直しも検討すべきです。

自校給食の食物残渣を各校で堆肥化し、学校で畑を作り、そこで使うなどして環境学習につなげてはどうかと思います。

【回答】

本市では環境への負担を軽減し、リサイクルの意識を高めるため、各学校から回収した給食の残さいと調理場で発生した調理くずは食品リサイクル業者に委託し工場に飼料化した後、養豚業者などに提供しております。

調理場ごとに集計した残さい率は過去5年間で20%を超えることはほとんどなく、令和3年度の残さい率の平均は14.1%でありました。

残さいを減らすための取り組みについてではありますが、各調理場では栄養士が栄養バランス等を考慮し、かつ、限られた食材費の中でも児童に食の喜びを知ってもらうため、クリスマスや卒業式等の学校行事の際には特にデザートグレードを上げる等の工夫をしたり、人気メニューに野菜を組み合わせたりするなど、子供たちが進んで食べられるように考えております。また、調理においては、毎日栄養士と調理員などが念入りな打ち合わせを行って、料理の味つけの工夫をしたり、心を込めて調理することによって、残さいが少なくなるよう取り組んでおります。

さらに栄養士が各学校を訪問し、食材の皮むき体験の授業や給食の時間には盛りつけの指導を行うとともに、食べ物の紹介をしたり、食のクイズなどをして子供たちに食への興味や関心を持たせ、楽しい雰囲気にも包まれた給食時間とすることで、食欲を高める取り組みを行っております。

このほかにも各学校では給食を完食した子供や学級を称賛したり、全校で給食時間が始まる最初の5分間は話をしないで食事に専念するもぐもぐタイムを設けるなどの工夫をしており、このような取り組みの情報を共有することで残さいの減少を図ってまいりたいと考えております。

給食の食物残渣を各学校で堆肥化し利用する取り組みについては、循環型社会の学習につながることを期待される一方で、残さいに触れることに対して衛生面の課題もあります。食を通じた環境教育の在り方について、各学校で効果的な教育活動がなされるよう、先進事例の調査・研究を進めてまいります。

番号	委員名	資料名
5	岩館 和彦 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第11頁 「④生き物・里地里山ふれあい拠点の活用と管理」の「取組の成果・評価」 第21頁 「⑥気候変動による影響への適応の検討と推進」の「取組の成果・評価」	
<p>【意見・質問】</p> <p>「R1、R2、R3」は、年度なのか暦年なのか分からない。他の記述と合わせ「令和元年度、令和2年度」等とすべき。</p> <p>21頁「気候変動による影響への適応の検討と推進」の「取組の成果・評価」も同様。</p>		
<p>【回答】</p> <p>ご指摘のとおり修正いたします。</p>		

番号	委員名	資料名
6	岩舘 和彦 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第12頁 「④生き物・里地里山ふれあい拠点の活用と管理」の「取組の成果・評価」	
【意見・質問】 「駒の森」についての説明が欲しい。		
【回答】 「駒の森」とは、成田市立遠山小学校が所有する学校林です。カタクリの花やアカハライモリ等の貴重な動植物が生息し、学校や地域に親しまれております。 遠山小学校では環境学習の取り組みとして、児童・保護者や駒の森を育む会とともに、駒の森の整備作業に通年で取り組んでおります。加えて、環境教育の専門家を招聘し、自然観察学習会を行っております。 このような保護活動が認められ、遠山小学校は令和元年5月に文部科学大臣賞を受賞しております。		

番号	委員名	資料名
7	岩館 和彦 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第17頁 「④エコまちづくりの推進-都市の低炭素化-」の「取組内容・実績」	
<p>【意見・質問】</p> <p>「路線バスが廃止されたこと等による地域住民の移動手段を確保するため……バス路線の維持継続を図っている。」</p> <p>は、</p> <p>「路線バスが廃止されること等により地域住民の移動手段が無くなることを回避するため、……バス路線の維持継続を図っている。」</p> <p>ということを述べたいのではないのか。</p>		
<p>【回答】</p> <p>ご指摘のとおり「路線バスが廃止されること等により地域住民の移動手段が無くなることを回避するため、…」に修正いたします。</p>		

番号	委員名	資料名
8	岩館 和彦 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第18頁 「④エコまちづくりの推進-都市の低炭素化-」の「取組の成果・評価」	
<p>【意見・質問】</p> <p>「駐輪場の設置・管理により、自転車利用者の利便性が保たれ、放置自転車の抑制にもつながっている。」は、まち歩きが楽しめる環境づくりとどのように関係しているのかが分かりにくい。</p> <p>「駐輪場の設置・管理により、自転車利用者の利便性が保たれ、」は、自転車を利用する場合もまち歩きなのか。</p> <p>「駐輪場の設置・管理により、放置自転車の抑制にもつながっている。」は歩道等の放置自転車が無くなることによって歩きやすくなるという意味か。</p>		
<p>【回答】</p> <p>歩道等の放置自転車が無くなることによって歩きやすくなるという意味であるため、「駐輪場の設置・管理により、放置自転車の抑制にもつながっている。」に修正いたします。</p>		

番号	委員名	資料名
9	岩館 和彦 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第18頁 「④エコまちづくりの推進-都市の低炭素化-」の「取組の成果・評価」	
<p>【意見・質問】</p> <p>「成田市地域公共交通計画の施策……とそれぞれ記載している。」の文章は、前後のつながりも無く、ここに記載している趣旨が分からない。</p>		
<p>【回答】</p> <p>ご指摘いただいた、文章につきましては、前後の文章の流れから検討し、「成田市公共交通計画」の策定についての記載がある、17ページ上から2段落目の文章と一体化し、整合を図ります。</p>		

番号	委員名	資料名
10	入江 龍夫 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第9頁 「②特定外来種対策・有害鳥獣対策の推進」の「今後の課題・方針」	
<p>【意見・質問】</p> <p>この中で、「印旛沼の西部で特定外来種の水草が繁茂しており、生息域を広げている」との記述があります。実際に水面を広く覆って水路が狭まっているのが見取れます。</p> <p>この水草を除去する計画がありますか。又除去の方法は具体的にどのようなのでしょうか。</p>		
<p>【回答】</p> <p>西印旛沼や手賀沼、そこに流れ込む河川では特定外来生物のナガエツルノゲイトウやオオバナミズキンバイが確認されており、千葉県ではこれらが多く繁茂している場所を中心に駆除を行っているとのこととあります。また、新型コロナウイルスの影響で令和2年、3年は中止となったとのことですが、それ以前は学生ボランティアによる駆除も行われていたとのこととあります。</p> <p>千葉県では水草刈取船を使用する方法、若しくは土手から油圧ショベル（バックホー）ですくい取る方法で駆除を行っているとのこととあり、また学生ボランティアでは手で刈り取っているとのこととあります。</p>		

番号	委員名	資料名
11	入江 龍夫 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第11頁 「④生き物・里地里山ふれあい拠点の活用と管理」の「取組の成果・評価」 第21頁 「⑥気候変動による影響への適応の検討と推進」の「取組の成果・評価」	
【意見・質問】 これらの中で、R1、R2、R3という記号が出てきますが、この記号の意味するところを教えてください。 21頁「気候変動による影響への適応の検討と推進」の「取組の成果・評価」も同様。		
【回答】 「R1、R2、R3」は「令和元年度、令和2年度、令和3年度」の意ですが、ご指摘いただいた通り分かりにくい表現ですので改めます。		

番号	委員名	資料名
12	入江 龍夫 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第17頁 「④エコまちづくりの推進-都市の低炭素化-」の「取り組み内容・実績」	
【意見・質問】 上から24行目に「再生可能エネルギーを利用した発電した・・・」とありますが、「利用して発電した」という表現の方が良いと思います。		
【回答】 ご指摘のとおり修正いたします。		

番号	委員名	資料名
13	原 慶太郎 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第8頁 「①継続的な動植物生息調査の推進」の「取組の成果・評価」	
<p>【意見・質問】</p> <p>2024（令和6）年度から2か年で動植物生息調査が予定され、その準備が行われている旨、記載されていますが、どのような調査を予定し、どのような準備が進められているのか、当日の会議の際にご説明ください。</p>		
<p>【回答】</p> <p>次期調査の内容についてはまだ説明できる段階ではありませんが、前回調査では、成田市を22地区に区分し、地区ごとに植物、ほ乳類、鳥類、両生類・は虫類、昆虫類、底生生物、魚類を対象に専門家による調査を実施し、また、専門家による調査の他に、公募の市民調査員による調査を実施しております。</p> <p>本市では、生き物・里地里山とのふれあいを通じ自然とのかかわりについて考えていただくことが大切であると考え、自然観察会や印旛沼クリーンハイキングを開催しているところですが、次期調査においても市民に参画していただき生き物への興味関心を持っていただけるよう図りたいと考えております。現在は、市民調査のことも含め前回調査の内容を再確認し経費を概算した上で、調査の目的や意義、効果、予算といった総合的な観点から市の事業全体の計画の中で検討しているところです。</p>		

番号	委員名	資料名
14	原 慶太郎 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第8頁 「②特定外来種対策・有害鳥獣駆除対策の推進」	
<p>【意見・質問】</p> <p>成田市では、植物の特定外来種であるオオキンケイギクのほかに、今後、問題となりそうな種は確認されていませんか。たとえば、銚子市においては、オオキンケイギクに加え、アレチウリについても市をあげて駆除を進めているようです。</p>		
<p>【回答】</p> <p>オオキンケイギク以外の、特定外来種に指定されている植物としては、アレチウリ、オオフサモ、ナガエツルノゲイトウが確認されております。</p> <p>また、これらの植物につきまして市のホームページにて周知させていただいております。</p>		

番号	委員名	資料名
15	原 慶太郎 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第9頁 「②特定外来種対策・有害鳥獣駆除対策の推進」の「今後の課題・方針」	
<p>【意見・質問】</p> <p>この欄の5行目に「印旛沼の西部では、特定外来生物の水草が繁茂」とあります。おそらくナガエツルノゲイトウのことかと思いますが、名前を出して記した方がよいように考えます。成田市では分布は確認されていませんか。</p>		
<p>【回答】</p> <p>ナガエツルノゲイトウについては本市が実施した平成26年度、27年度に実施した動植物生息調査においては確認されていませんでしたが、千葉県が令和2年度に実施した調査では、面積は小さいながら、北印旛沼でも確認されているとのことでした。</p> <p>については、具体的な植物名を出した方が良く、とのご指摘とあわせて表現を修正いたします。</p> <p>（修正前）「成田市においては確認されていないが、（中略）、生息域を広げている。」</p> <p>（修正後）「西印旛沼で繁茂が確認されていたナガエツルノゲイトウが北印旛沼でも確認されるなど、生息域を広げている。」</p>		

番号	委員名	資料名
16	原 慶太郎 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第25頁 「①環境情報の共有」の「今後の課題・方針」	
<p>【意見・質問】</p> <p>この欄の3行目に「コロナ禍の中、・・・家庭系ごみの量が増加する」とあります。一方で、「2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書」6ページの「1人1日当たりの家庭系ごみ排出量」の表では、R2,3年度ともに、前年度とほぼ同程度で推移しているように読めます。目標値に対して実績値は増加していますが、このことを述べているのであれば、表現を適切に変えるべきと考えます。</p>		
<p>【回答】</p> <p>ご指摘の箇所につきましては、</p> <p>「コロナ禍の中、令和元年度から令和2年度にかけて、家庭系ごみの量は、在宅時間の増加や家庭内の不用品の整理などにより増加したが、令和3年度には減少に転じている。今後も家庭系ごみの減少を継続するために、引き続きごみの分け方・出し方についての継続的な周知・啓発を行っていく」と修正させていただきます。</p>		

番号	委員名	資料名
17	木村 容子 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第5頁 重点プロジェクトⅢ「3Rによる循環型まちづくり」	
<p>【意見・質問】</p> <p>ここで「3R」が出てきますが、（26 ページに詳しく説明してあるものの）3R を知らない人が読むこともあるかもしれませんので、とりあえずリデュース(発生抑制)リユース(再使用)リサイクル(再生利用)と説明した方が親切かな？と感じます。</p>		
<p>【回答】</p> <p>新たに巻末に用語集を作成し、説明文を掲載します。</p>		

番号	委員名	資料名
18	藤村 葉子 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第13頁 重点プロジェクトⅠ「②特定外来種対策・有害鳥獣対策の推進」	
<p>【意見・質問】</p> <p>13 ページにカミツキガメの写真がありますが、重点取組の②にカミツキガメの記述が見当たらなかったため、カミツキガメは何匹駆除したかなど記述してはどうですか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>カミツキガメにつきましては令和3年度は収容実績がなかったため記載いたしませんでしたが、わかりやすくなるよう、「カミツキガメに関して、令和3年度は緊急的な収容実績は0匹となっている。」と追記いたします。</p>		

番号	委員名	資料名
19	藤村 葉子 委員	2021（令和3）年度成田市環境基本計画年次報告書
該当頁	第30頁 重点プロジェクトⅢ「3Rによる循環型まちづくり」	
<p>【意見・質問】</p> <p>25ページの表で1人1日当たりのごみの排出量がR2年度では1041g/人・日となっていますが、30ページのグラフでは、R2年度の排出原単位の数値が1038g/人・日となっていますので、どちらかを修正してはごうですか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>30ページのグラフに誤りがありますので、修正いたします。</p>		

番号	委員名	資料名
20	中山 明子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第4頁 ④計画目標に対する実績 表「ごみ総排出量」	
<p>【意見・質問】</p> <p>ごみ処理基本計画の数値目標 ごみ総排出量については実績が目標をうわまわっていますが、目標値の改定はしないのでしょうか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>現在、過去の実績から目標年度までの推計値を検証しております。必要に応じて目標値の修正を行う予定です。</p>		

番号	委員名	資料名
21	中山 明子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第14頁 ごみと資源物の分別徹底	
<p>【意見・質問】</p> <p>雑がみ保管袋は保管が目的で、捨てる時は別の紙袋に入れるようにとのことですが、紙袋なんてそうそうありません。他のごみ袋と同じように10枚一組で使ってほしいです。</p>		
<p>【回答】</p> <p>雑がみ保管袋は、日常生活の様々なタイミングで排出され、大きさや紙質などに違いのある雑がみも資源であることを知っていただき、保管用として繰り返し使用していただくことにより、雑がみの分別に継続的に取り組んでいただくことを目的として啓発用に作成し、お配りしているものです。</p> <p>なお、紙袋については、以前のように買い物したときの外袋としてもらうことは少なくはなりましたが、ホームセンターやスーパー等で販売されておりますので、そちらで購入していただくようご案内しております。</p>		

番号	委員名	資料名
22	中山 明子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第18頁 外国人居住者に対する分別徹底の推進	
<p>【意見・質問】</p> <p>転入外国人について、当然転入時にごみの出し方、分け方は教えるべきです。特に家電についてと粗大ゴミについての説明がなされていないように感じます。</p>		
<p>【回答】</p> <p>現在、ごみ分別パンフレットを6言語に翻訳しホームページへ掲載しておりますが、新たに、近年在留者数が増加している国籍の3言語への翻訳を予定しているほか、市内施設に配架依頼をするなど、周知を図ってまいります。</p> <p>また、転入時に市民課でお渡ししている転入セットの内容は、外国人の方へも同様のものとなっているため、簡単な日本語やQRコードでホームページを案内するなど、改善を検討してまいります。</p>		

番号	委員名	資料名
23	中山 明子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第20頁 事業系ごみの展開検査	
<p>【意見・質問】</p> <p>事業系のゴミはあまりのもずさんな分別です。むしろ分別していないように見受けられます。違反ゴミは収集しない（違反シールを貼る）ようにして分別を行わせるべきです。</p>		
<p>【回答】</p> <p>事業系ごみに対して行っております展開検査では、違反ごみを発見した場合、まず収集業者の立会いのもと違反ごみの確認及び指導を行い、排出事業者へは、違反ごみの記録写真を添えた文書により指導を行っております。</p> <p>また、収集業者に対しては違反ごみが搬入されることのないよう、積み込みを行う時点での分別確認を実施するよう指導しております。</p>		

番号	委員名	資料名
24	中山 明子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第22頁 ごみの分別ガイドブックによる周知	
<p>【意見・質問】</p> <p>「ごみの分別ガイドブック」は数年に一回でもよいですから各世帯に渡るようにしてほしいです。我が家のは平成20年くらいのものしかありませんでした。（改訂版が出ていることを知りませんでした！）</p>		
<p>【回答】</p> <p>平成24年度にごみ収集の分別区分を変更した際、「ごみの分別ガイドブック（保存版）」を全戸配布しており、その後は毎年、品目別分け方・出し方一覧表などの内容を更新したものを作成し、転入者へ配布するほかホームページに掲載しております。</p> <p>なお、全戸配布につきましては、分別区分を変更するなど、ごみ処理業務に大きな変更が生じる場合などに合わせて検討してまいります。</p>		

番号	委員名	資料名
25	中山 明子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第27頁 処理生成物の有効活用の検討と実施	
<p>【意見・質問】</p> <p>スラグの売却方法を見直したとのことですが、どう見直したのでしょうか？価格があまりにも大きく違います。</p>		
<p>【回答】</p> <p>これまで溶融メタルは、鉄や銅などの10項目について毎月その含有量を分析し、鉄くずとして売却しておりましたが、さらなる有効利用を検討する中、金や銀、プラチナなどの貴金属が含まれていることがわかり、令和3年度から一般競争入札による売却へ変更した結果、売却額が大幅に増加したものです。</p>		

番号	委員名	資料名
26	中山 明子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第31頁 最終処分場の整備	
<p>【意見・質問】</p> <p>最終処分場はいつ一杯になってしまうのでしょうか？ 独自の最終処分場はどこか当てがあるのでしょうか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>令和3年度に埋め立て処分を委託した民間事業者は3社であり、現時点における埋立て終了時期は令和6年から令和20年となっておりますが、いずれの民間事業者も埋立区域における事業計画の変更や新たな最終処分場の設置を検討するなど、長期的な整備計画により事業を継続しております。本市としましても複数の事業者や所在自治体との協議を行いながら、処理が滞らないよう調整を図っております。</p> <p>また、現時点では、成田市独自の最終処分場の整備を行う予定はありませんが、今後も必要に応じて、最終処分場の整備について検討を行ってまいります。</p>		

番号	委員名	資料名
27	入江 龍夫 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第4頁 ④計画目標に対する実績 表「1人1日当たりの総排出量」	
<p>【意見・質問】</p> <p>成田市の一人一日当りのごみ総排出量が、1,041g(令和2年度)となり、千葉県・全国平均より140～147g多いとの報告がされています。千葉県の市町村の中で、成田市の位置づけはどの当りになるのでしょうか。</p>		
<p>【回答】</p> <p>成田市は環境省が公表しております令和2年度一般廃棄物実態調査結果においてごみ総排出量が多い順に県内54市町村中13位となっております。</p>		

番号	委員名	資料名
28	入江 龍夫 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第4頁 ④計画目標に対する実績	
<p>【意見・質問】</p> <p>都市人口の多さと、ゴミの排出量で何か相関がありますでしょうか。例えば人口が50万人以上(千葉市、船橋市)、20万人～50万人（柏市、松戸市、市原市）10万人～20万人（佐倉市、印西市、成田市）10万人未満（富里市、鴨川市）</p>		
<p>【回答】</p> <p>ごみの排出量につきましては、住民の生活態様や事業活動、ごみの収集体制など、自治体ごとの様々な要因に影響されることから、人口規模のみで比較することは難しいものと考えております。</p>		

番号	委員名	資料名
29	入江 龍夫 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第4頁 ④計画目標に対する実績	
<p>【意見・質問】</p> <p>成田市よりゴミの排出量が少ない地域は、どの地域なのでしょう。それらに学ぶ点はありますか。</p>		
<p>【回答】</p> <p>県内の人口規模が近い自治体では、野田市や八千代市が1人1日当たりの排出量が少ない状況ですが、ごみの排出量は住民の生活様や事業活動など様々な要因に影響されるため、各自治体で状況に応じた施策が行われております。</p> <p>本市においても、ごみ排出状況の特徴の一つとして、事業系ごみの排出量が多い傾向がありますことから、事業系ごみの削減や適正排出を目的として、展開検査などの指導を行っているところであります。</p>		

番号	委員名	資料名
30	入江 龍夫 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第4頁 ④計画目標に対する実績 表「1人1日当たりの総排出量」	
<p>【意見・質問】</p> <p>一人一日当りのごみ総排出量 1,041g の内訳は家庭系が 574g、事業系が 467g と計算されます。家庭系と事業系で分けたときの成田市の位置づけも併せて知りたいと存じます。</p>		
<p>【回答】</p> <p>家庭系ごみの算出方法は、家庭から排出された資源物（ビン・カン、紙・布類、プラスチック製容器包装、ペットボトルなど）及びリサイクル団体により集団回収された資源物を除いた重量となっております。このため、家庭系ごみに資源物を加えた家庭から排出される生活系ごみは一人一日当たり 740g となり、事業系ごみは 301g となります。</p> <p>成田市は環境省が公表しております令和 2 年度一般廃棄物実態調査結果において、生活系ごみの排出量が多い順に県内 54 市町村中 19 位となっております。また、事業系ごみの排出量が多い順に県内 54 市町村中 11 位となっております。</p>		

番号	委員名	資料名
31	入江 龍夫 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第頁	
<p>【意見・質問】</p> <p>資源ゴミとしての「布類」の処理について教えてください。</p> <p>例えば、着用が可能なものは、途上国への援助に回す？ フリーマーケットに卸す？</p> <p>端布のようなものは、工場で使用する油ふき用のウエスとして売却する？</p>		
<p>【回答】</p> <p>衣類は東南アジアへ輸出され衣類として再使用されるほか、国内では再処理後に衣類として再生されたりしています。布類は工業用の雑巾（ウエス）などとして利用されています。</p>		

番号	委員名	資料名
32	木村 容子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第2頁 図2 廃棄物の区分	
<p>【意見・質問】</p> <p>「廃棄物の区分」なのだから、まず最初に「廃棄物」があり、それが「一般廃棄物」と「産業廃棄物」に分かれるという図にしたほうが良いのではないのでしょうか？ また「生活系ごみ」の下に「資源」と「家庭系ごみ」を加えては如何ですか？ 図2の上部の文章を読めば分りますが、スペースを考慮しながら配置できないか？と思います。</p>		
<p>【回答】</p> <p>本図は一般廃棄物処理基本計画の中で、計画の対象となる一般廃棄物の分類を示すためのものですので、一般廃棄物のみを取り上げるものとし、それ以外の産業廃棄物につきましては参考として注釈に記載するものとしたしました。</p> <p>また、生活系ごみを含め収集した一般廃棄物につきましては、最初から資源物とその他に分類されているのではなく、その処理をする中で再資源化の割合を高めるよう取り組んでいるところであります。</p>		

番号	委員名	資料名
33	木村 容子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第3頁 図3 PDCA サイクルのイメージ	
<p>【意見・質問】</p> <p>横書きですから先ず目は左から見ます。 そこにはAがあり、「PDCA」なのにAから？と驚きました。 ここは左上にPlanを置いて右回りにする方が自然なのではないでしょうか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>ご指摘の図につきましては、時計回りの考えで0時から右回りに記載をしております。 「左上から始めるほうが自然」というご意見につきましては、今後の計画策定におきまして参考とさせていただきます。</p>		

番号	委員名	資料名
34	木村 容子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第4頁 ①基本理念	
<p>【意見・質問】</p> <p>3Rを皆さんご存じなのでしょうが、知らない人が読むこともあるかもしれませんので、3Rについては「6ページの⑤参照」等としては如何でしょうか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>今回は、環境基本計画の年次報告において、新たに巻末に用語集を作成し、3Rの説明文を掲載します。 今後の年次報告書においては、よりわかりやすいものとなるよう対応させていただきます。</p>		

番号	委員名	資料名
35	木村 容子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第15頁 「リサイクル教室の実施」の「取組内容・実績」	
<p>【意見・質問】</p> <p>「牛乳パックからはがき・広告紙を利用して」とありますが、環境基本計画年次報告書31ページと同じ教室であれば、同じ「広告紙から筆立て、牛乳パックからはがき作り」としては如何でしょうか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>ご指摘をいただきましたとおり、「広告紙から筆立て、牛乳パックからはがき作り」に訂正させていただきます。</p>		

番号	委員名	資料名
36	藤村 葉子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第4頁 表 ③数値目標	
<p>【意見・質問】</p> <p>4ページの③数値目標の表では単位が「トン」、「グラム」とカタカナ表記であるのに、それ以降の表では（t）、（g）と表記されています。③数値目標の表に（t）、（g）の単位を併記するなどしてはどうですか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>表の項目欄に（t）、（g）を加え、他の表と統一いたします。</p>		

番号	委員名	資料名
37	藤村 葉子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第19頁 「施設見学の実施」の「取組内容・実績」	
<p>【意見・質問】</p> <p>19 ページの見学者についての表において、数字が何のことかわかりにくいので、表に見学者数と説明を入れるか、単位を「人」として書き入れてはどうか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>ご指摘いただいた通り分かりにくいので、表の枠外に「見学者数（単位：人）」の表記を加えさせていただきます。</p>		

番号	委員名	資料名
38	藤村 葉子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第35頁 同頁下部の図	
<p>【意見・質問】</p> <p>35 ページの合併処理浄化槽の図が不鮮明で説明が読みにくいので、もう少し鮮明に見える図としてはどうですか？</p>		
<p>【回答】</p> <p>今後の年次報告書においては、鮮明なものとしたします。</p>		

番号	委員名	資料名
39	菅澤 麗子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第14頁 「ごみと資源物の分別徹底」	
<p>【意見・質問】</p> <p>ゴミと資源物の分別徹底について、表現として徹底、よりは分別の周知、促進に近いと思いました。</p> <p>雑紙については資源化が可能であることを保管袋を作成されて周知されたのは良いと思いました。月2回の紙の収集量に変化はあったでしょうか、増えましたか。</p> <p>市内のリサイクルセンターでは取り扱いされていないのが残念です。新聞、ダンボール等と同様のリサイクルはされないのでしょうか。もっと集積の機会、場所があればリサイクルが促進されると思われるのご検討いただけないでしょうか。</p>		
<p>【回答】</p> <p>具体的取り組みの「ごみと資源物の分別徹底」という表現につきましては、6ページに記載している具体的取り組みと符合させておりますのでご理解願います。</p> <p>雑がみの収集量の変化につきましては、雑がみと段ボールを合わせた収集量の比較となりますが、令和2年度は、元年度比で約28パーセント増加し、令和3年度は、2年度比で約1パーセントの増加となっております。</p> <p>スーパーの駐車場等に設置されているリサイクルステーションにつきましては、民間事業者がそれぞれに設置しているもので、その回収品目につきましても各事業者により選定されております。</p> <p>なお、リサイクルプラザでは、自己搬入により持ち込まれた雑がみは、資源物回収スペースで回収しております。</p>		

番号	委員名	資料名
40	菅澤 麗子 委員	2021（令和3）年度成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第26頁 「枝木の再資源化の実施」	
<p>【意見・質問】</p> <p>枝木の再資源化の実施について、集積物は民間の処理施設で燃料チップ化、たい肥化を行っているとのことですが、バイオマス発電の燃料等にリサイクルはしていないのでしょうか。</p> <p>例えば富里市では民間企業と木質バイオマス利用促進に関する協定を結んだり、又白井市ではバイオマスタウン構想を構築しており、ゼロカーボンシティ宣言をした成田市にとって豊富な森林資源もあり、バイオマスは貴重なエネルギー資源となりえると思われませんが、更なる利活用の計画があったら教えてください。</p>		
<p>【回答】</p> <p>枝木の再資源化処理施設における燃料チップの供給先は、バイオマス発電に限った用途ではありません。今後、バイオマス関連の燃料として使用してもらうよう、民間の処理施設へ働きかけて行きたいと考えています。</p> <p>なお、成田富里いずみ清掃工場はバイオマス発電所として認定を受けており、可燃ごみとして収集された枝木の処理熱はバイオマス発電に利用されています。</p>		